



消化器内科

施設認定

- 日本消化器内視鏡学会認定指導施設（指導医 2 名、専門医 3 名）
- 日本消化器病学会関連施設（指導医 1 名、専門医 4 名）
- 日本消化管学会（指導医 1 名、専門医 1 名）
- 日本肝臓学会専門医（暫定指導医 1 名、専門医 1 名）

概要

- ・日本消化器病学会専門医資格を習得することを目的とする。
- ・急性腹症や消化管出血に対する診察・治療を通して全身管理が行える消化管専門医を目標とする。
- ・消化管疾患では救急疾患で来院される症例も想定されるため、定期的に救急担当を担い症例経験を増やす。
- ・当院は、消化器癌や胆管系の疾患、内視鏡治療など広範囲の消化器疾患の診療を行っているので、消化器全般の幅広い症例に対応することができる。

基本目標

- ①消化器関連疾患の基本的知識を習得する。
- ②基本的知識に基づき、正確な診断を導き、適切な治療方針を決定する能力を習得する。
- ③基本的知識に基づき、手技・治療を習得する。
- ④十分なインフォームド・コンセントを得た上で、検査・診断・手技・治療を実行する。
- ⑤医療事故を防止するために必要な知識と対処方法を習得する。

後期研修スケジュール

- 1 年目：消化器臨床の基本、標準的な診断・治療法、検査手技の習得
 - 2 年目：ERCP や Polypectomy(EMR)などの高度検査、穿刺治療の手技習得
 - 3 年目：ESD や EST など、さらに高度な検査治療の習得
- ※基本スケジュールは習得状況によって変化する。